

学科 学年	全3年	科目 分類	国語特論 Japanese Literature	講義 演習 選択	通年 2単位	学習教育 目標 1-A~E	担当	鈴木邦彦 Suzuki kunihiko
概要	国語は、ことばを学ぶ学問である。漢字や熟語の意味から始まり、ことばの法則や読む・聞く・書く・話すという日常の言語生活に必要な言語知識の修得は、国語の学習の基本と言える。読む・聞く、という行為は相手の主張を的確に把握すると同時に、相手の気持ちを理解することである。国語を学習することによって、相手の立場と意向を尊重する態度を養い、懐の深い優しい人間に自分を仕立てるようにする。							
科目目標 (到達目標)	1. 日常の言語生活に必要な、言語知識を養う。 2. 授業で扱う教材作品を学習することによって、文学に親しむ習慣を養う。 3. 作品を広く読み、人間のあるべき姿を考える。							
教科書 器材等	プリント、その他は文庫本を購入させる。							
評価の基準と 方法	定期試験、宿題・・・80% 平常点・・・20%							
関連科目								
授業計画								
第1回	夏目漱石の生涯と文学							
第2回	「私の個人主義」							
第3回	「坊ちゃん」							
第4回								
第5回								
第6回								
第7回								
第8回								
第9回								
第10回								
第11回								
第12回								
第13回								
第14回								
第15回								
第16回	「虞美人草」							
第17回								
第18回								
第19回								
第20回	「行人」							
第21回								
第22回								
第23回								
第24回								
第25回	「こころ」							
第26回								
第27回								
第28回								
第29回								
第30回	まとめ							
オフィス アワー								
備考								